

「学会を科学する」

# AIによるグラフィックレコーディング

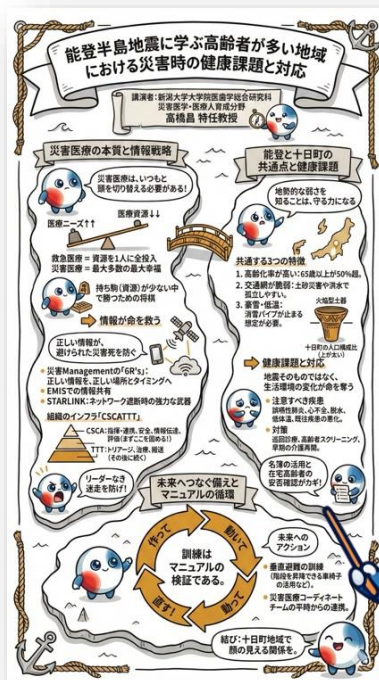


## グラフィックレコーディング（グラレコ）

会議、講演、ワークショップなどの内容を、文字だけでなく、イラストや図形などを使ってリアルタイムに可視化し、一枚の紙に記録する手法

パネルディスカッションや教育講演の一部を、スライドと会場音声をもとに、グラレコのAI技術を使って、その内容を1枚のポスターで可視化する実験を行っています。

現在のAI技術では、出来上がったグラレコは、演者の発表の意図と違っていろ!?(誤っている)かもしれません。演者の方にはその旨事前にご了解をいただいた上で、企画にご協力をいただいています。



講演終了後に順次アップロードします  
聞きそびれたセッションもポスターで見れる  
学術集会の新しいかたち、を提案します！

## グラレコ対象セッション

【1日目 3/19】

- 1-PD5 「災害医療に関わる人材養成の現状と課題」の一部
- 1-EL4 「平時と災害時のマネジメント比較～CSCATTTを経営学的に読み解く」
- 1-PD2 「『継ぎ目のない支援』の実現に向けて平時からの保健・医療・福祉データの連携と制度的課題の克服」
- 1-PD3 「災害医療コーディネーターの役割と実際の活動について」
- 1-SS1 「産学連携で取り組む災害医療DX -新潟大学の取り組み」
- 1-SY3 「災害医療ロジスティクス専門家認定者の更なる貢献を目指した制度化についての検討」
- 1-EL3 「根本原因分析法(RCA)を災害医療の課題解決に応用しよう！」
- 1-PD10 「救援者の“見えない負担”と災害対応のこれからの支援者支援」
- 1-WS3 「“問い”を育てる：メンターとメンティーが教える災害医学・医療研究の最初の一步」

【2日目 3/20】

- 2-EL5 「本人主体のPHRで実現する災害医療DX」  
「災害時要医療的配慮者の情報管理 -災害時に活用できるPHRシステム“PHReD”」
- 2-PD13 「CSRM訓練の軌跡と未来 -災害医療の魂を次の世代へ-」
- 2-PD19 「原子力災害時の放射線防護措置」
- 2-EL6 「介護医療都市と能登半島地震」
- 2-EL10 「災害時の要支援者に対する口腔ケアと食支援」
- 2-EL12 「災害医療現場に必要となるリーダーシップ・マネジメントを考える」
- 2-EL13 「感染症アウトブレイク・パンデミックの対処と課題～公衆衛生倫理と人権問題～」
- 2-PD21 「災害医療教育の未来図 -学生に何をどう教えるか-」
- 2-PD23 「これからの国際緊急援助の在り方について」